2026 年 11 月6日

各 位

会 社 名　月島ホールディングス株式会社
代 表 者 名　代表取締役社長 川﨑 淳
コード番号　6332（東証プライム市場）
問 合 せ 先　広報・IR 部長　越智 崇
電　　話　03－5560－6503

剰余金の配当（中間配当）の決定および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 11 月6日開催の臨時取締役会において、以下の通り 2026 年9月 30 日を基準日とする剰余金の配当および 2027 年3月期の期末配当予想の修正について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当について

(1)配当の内容

	決定額	直近の配当予想 （2026 年8月6日公表）	前期実績 （2026 年3月期）
基準日	2026 年9月 30 日	同左	2025 年9月 30 日
1 株当たり 配当金	44 円 00 銭	同左	42 円 00 銭 （普通配当 40 円 00 銭 記念配当　2円 00 銭）
配当金総額	1,742 百万円	－	1,674 百万円
効力発生日	2026 年 11 月 30 日	－	2025 年 12 月1日
配当原資	利益剰余金	－	利益剰余金

2. 理由

当社は、財務体質と経営基盤の強化を図りつつ、毎期の業績、新規投資、連結配当性向等を総合的に勘案しながら安定配当に努めることを利益配分の基本方針としており、株主資本配当率（DOE）3.5%を下限とし、総還元性向 50%以上を株主還元の目標として設定しております。

2027 年3月期の中間配当につきましては、この基本方針に基づき、1株当たり 44 円といたしました。

3. 2027 年3月期の年間配当金

2027 年3月期の年間配当金につきましては、上記配当方針を踏まえ、三菱化工機株式会社(以下「三菱化工機」といいます。)との経営統合の実現が見込まれる場合には、本経営統合の実現を記念するとともに、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表するため、1株当たり5円の記念配当を実施し、普通配当 88 円と合わせ、1 株当たり 93 円とする予定です。

(ご参考)年間配当の内訳

	1株当たり配当金(円)		
基　　準　　日	第2四半期末	期末	合計
前 回 発 表 予 想 (2026 年8月6日公表)	44 円 00 銭	44 円 00 銭	88 円 00 銭
今 回 修 正 予 想		**49 円 00 銭** **(普通配当 44 円 00 銭** **記念配当　5 円 00 銭)**	**93 円 00 銭**
当　期　実　績	44 円 00 銭		
前　期　実　績 (2026 年3月期)	42 円 00 銭 (普通配当 40 円 00 銭 記念配当　2円 00 銭)	43 円 00 銭	85 円 00 銭

(注1)　三菱化工機との株式交換による経営統合は、当社および三菱化工機の株主総会における承認等を前提としております。

(注 2)　2026 年 9 月 30 日付で開示した「月島ホールディングス株式会社と三菱化工機株式会社の経営統合に関する経営統合契約及び株式交換契約の締結、並びに三菱化工機株式会社の吸収分割による持株会社体制への移行、商号変更その他の定款の一部変更及び代表取締役の異動に関するお知らせ」のⅢ. 1. (6)に記載のとおり、当社は、2026 年 9 月 30 日を基準日とする1株当たり 44 円を限度とする配当、及び 2027 年3月 31 日を基準日とする1株あたり 50 円を限度とする配当をそれぞれ実施することを予定しておりました。当社が今般公表した 2027 年3月期の年間配当金は、これらの限度内で行うものです。また、上記のプレスリリースにおいて、三菱化工機についても 2026 年9月 30 日を基準日とする1株当たり 60 円を限度とする配当、及び 2027 年3月 31 日を基準日とする1株当たり 75 円を限度とする配当をそれぞれ実施することを予定しておりました。三菱化工機は、2026 年 10 月 30 日付の「配当予想(期末配当及び記念配当)に関するお知らせ」において、2027 年3月期の期末配当金について1株あたり 9 円の増配と 6 円の経営統合記念配当を実施し、1 株当たりの年間配当金を 135 円とする予定である旨を開示しておりますが、当該配当も、上記の限度内で行われるものです。

(注3)　上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上